

## 千葉正也 CV

1980年 神奈川県生まれ、東京都在住  
多摩美術大学絵画学科油画専攻卒

### 個展

2023	「横の展覧会」シュウゴアーツ（東京）
2022	「Appearing → Talking about the object of regrets or obsession → Dancing → Leaving (resting in peace or just simply leaving)」Bel Ami（ロサンゼルス、アメリカ合衆国）
2021	「千葉正也個展」東京オペラシティアートギャラリー（東京）
2018	「αM 2018『絵と、』 vol.4 千葉正也」Gallery α M（東京） 「宇宙英雄ペリーロードンと私の生活」Art Center Ongoing（東京）
2017	「思い出をどうするかについて、ライトボックス風間接照明、八つ裂き光輪、キスしたい気持ち、家族の物語、相模川ストーンバーガー、わすれてメデューサ、50m先の要素などを用いて」シュウゴアーツ（東京）
2016	「Pork Park」シュウゴアーツ ウィークエンドギャラリー（東京） 「千葉正也」THE STEAK HOUSE DOSKOI（東京）
2011	「生きていたから見れた素晴らしい世界」シュウゴアーツ（東京） 「果てしなく快適な生活」16 Bungee（ソウル、韓国）
2008	「三ツ境」シュウゴアーツ（東京）

### グループ展

2024	Upcoming Exhibition、Simone Subal Gallery（ニューヨーク）
2021	「Natsuyasumi: In the Beginning Was Love」Nonaka-Hill（ロサンゼルス、アメリカ合衆国）
2020	「ニュー・インテイマシー」soda（東京） 「シュウゴアーツショー」シュウゴアーツ（東京）
2019	「アッセンブリッジ・ナゴヤ」旧・名古屋税関港寮（愛知） 「Scaffolds of Meaning / 懶音」Mine Project（香港） 「VIDEOBOX x BEL AMI」Video Box（パリ、フランス） 「THE SHOP」THE STEAK HOUSE DOSKOI（東京） 「POSTERS」FUKUGAN GALLERY（大阪） 「百年の編み手たち - 流動する日本の近現代美術 -」東京都現代美術館（東京）
2018-19	「SCHMALTZ」Guimarães（ウィーン、オーストリア）
2018	「上海ビエンナーレ」the Power Station of Art (PSA)（上海、中国） 「めがねと旅する美術展」青森県立美術館（青森）、島根県立石見美術館（島根）、静岡県立美術館（静岡）巡回 「どう生きるか #2 六本木にて」シュウゴアーツ（東京）

# ShugoArts

	<p>「Masaya Chiba &amp; Shogo Shimizu」 THE STEAK HOUSE DOSKOI (東京)</p> <p>「シュウゴアーツショー」 シュウゴアーツ (東京)</p> <p>「Ongoing 2008–2018 ドキュメント刊行記念「現在進行形の10年間」 Art Center Ongoing (東京)</p>
2017	<p>「MAM コレクション 006：物質と境界—ハンディウィルマン・サプトラ+千葉正也」 森美術館 (東京)</p> <p>「家村ゼミ展 2017『高柳恵里×高山陽介×千葉正也』」 多摩美術大学八王子キャンパス アートテーク・ギャラリー (東京)</p> <p>「奥能登国際芸術祭」 石川県珠洲市全域 (*OngoingCollective としての参加)</p> <p>「シュウゴアーツショー 1980年代から2010年代まで」 シュウゴアーツ (東京)</p> <p>「Sylvanian Families Biennale 2017」 XYZ collective (東京)</p>
2016	<p>「Discordant Harmony」 Taipei National University of the Arts (台北、台湾)</p>
2015	<p>「by the mountain path」 White Rainbow Gallery (ロンドン、イギリス)</p> <p>「Discordant Harmony」 アート・ソンジェ・センター (ソウル、韓国)</p> <p>「シュウゴアーツ：毎週末の画廊、三宿 SUNDAY の隣」 シュウゴアーツ (東京)</p> <p>「042 art area project 2015 SUPER OPEN STUDIO 関連企画 SOMETHINKS」 アートラボはしもと (神奈川)</p> <p>「ふぞろいなハーモニー」 広島市現代美術館 (広島)、アート・ソンジェ・センター (ソウル、韓国)、關渡美術館 (台北、台湾) 巡回</p>
2014	<p>「希望の原理」 国東半島芸術祭 (大分)</p> <p>「コンタクト」 東京都現代美術館 (東京)</p> <p>「絵画の輪郭」 シュウゴアーツ (東京)</p> <p>「絵画の在りか」 東京オペラシティアートギャラリー (東京)</p>
2013	<p>「Mono No Aware. Beauty of Things. Japanese Contemporary Art」 エルミタージュ美術館 (サンクトペテルブルク、ロシア)</p> <p>「六本木クロッシング 201：展アウト・オブ・ダウト—来たるべき風景のために」 森美術館 (東京)</p> <p>「アートがあれば II」 東京オペラシティアートギャラリー (東京)</p> <p>「2013 California-Pacific Triennial」 オレンジカウンティ美術館 (ニューポートビーチ、アメリカ合衆国)</p> <p>「ワンダフル・マイ・アート 高橋コレクションの作家たち」 河口湖美術館 (山梨)</p> <p>「Re:Quest—1970年代以降の日本現代美術」 ソウル大学校美術館 (ソウル、韓国)</p> <p>「東京画 II」 東京都美術館 (東京)</p>
2012	<p>「国東半島アートプロジェクト」 国東半島 (大分)</p> <p>「NOT AUTHORITY, BUT ART 常識に尻を向けろ。」 代官山アートストリート (東京)</p> <p>「Sculpture by Other Means」 ONE AND J. GALLERY (ソウル、韓国)</p>
2010	<p>「Day to-day」 MARTOS GALLERY (ニューヨーク、アメリカ合衆国)</p>
2009	<p>「ウィンター・ガーデン：日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」 原美術館 (東京)</p> <p>「Hello! MIHO KANNO」 トーキョーワンダーサイト渋谷 (東京)</p> <p>「福武ハウス in 越後妻有アートトリエンナーレ 2009」 越後妻有アートトリエンナーレ (新潟)</p> <p>「Twist and Shout」 Bangkok Art and Culture Centre (バンコク、タイ)</p>

# ShugoArts

2008	「ネオテニー・ジャパンー高橋コレクション」鹿児島県霧島アートの森（鹿児島）、札幌芸術の森美術館（北海道）、上野の森美術館（東京）、新潟県立近代美術館（新潟）、秋田県立近代美術館（秋田）、米子市美術館（鳥取）巡回 「VOCA 展」上野の森美術館（東京）
2007	「ritual」トーキョーワンダーサイト渋谷（東京）
2006	「4人展」シュウゴアーツ（東京） 「福武ハウス in 越後妻有アートトリエンナーレ 2006」越後妻有アートトリエンナーレ（新潟）

## パフォーマンス

2016	「自画像 #5」シュウゴアーツ ウィークエンドギャラリー（東京）
2015	「自画像 #3」アート・ソングェ・センター（ソウル、韓国）
2014	「自画像 #2」blanClass（神奈川）
2012	「自画像」Art Center Ongoing（東京）
2011	「併走論」トーキョーワンダーサイト渋谷（東京）

## オープンスタジオ

2019	「042 art area project 2019 SUPER OPEN STUDIO」アートラボはしもと（神奈川）
2018	「042 art area project 2018 SUPER OPEN STUDIO」アートラボはしもと（神奈川）
2017	「042 art area project 2017 SUPER OPEN STUDIO」アートラボはしもと（神奈川）
2016	「042 art area project 2016 SUPER OPEN STUDIO」アートラボはしもと（神奈川）
2015	「042 art area project 2015 SUPER OPEN STUDIO」アートラボはしもと（神奈川）
2014	「042 art area project 2014 SUPER OPEN STUDIO」アートラボはしもと（神奈川）
2013	「042 art area project 2013 SUPER OPEN STUDIO」アートラボはしもと（神奈川）

## パブリックコレクション

国際交流基金（東京）
Musée d'Art Moderne Grand Duc Jean（ルクセンブルグ、ルクセンブルグ）
東京国立近代美術館（東京）
東京都現代美術館（東京）
森美術館（東京）
M+ The West Kowloon Cultural District Authority（香港）
オレンジカウンティ美術館（サンタアナ、アメリカ合衆国）
タグチ・アートコレクション（東京）
高橋龍太郎コレクション（東京）